

New Hope

～札幌ペンテコステ教会ニュース～

2019年9月

「〇〇教とキリスト教との違いは」

この世の中には、いろいろな「宗教」があります。キリスト教や仏教、イスラム教を引き合いに出して「〇〇教は、これらの宗教とこのような点で違って、より優れているのです」というように説明することもあるでしょう。

札幌ペンテコステ教会

主任牧師 矢巻 邦彦

札幌市中央区南 14 条西 18 丁目 4-5

TEL&FAX 011-561-5072

<http://sapporopk.com/>

書店に行けば「精神世界」などのコーナーにたくさんの書物が並んでいます。インターネット上でも、さまざまな宗教のサイトで同様の比較をしています。宗教学者という、いろいろな宗教の歴史や文化や教えを比較研究している人たちが、いろんな解説をしていたりします。こんなにいろいろな宗教があったら、もう何がなんだか、さっぱりわかりませんね。もう、何を信じてもいいような気もするし、何も信じちゃダメなような気もしてきますよね。

あなたには、確信がありますか？

学者や仏教者が「キリスト教とは、こういうものである」という本を書いているものもありますが、その内容について無条件に受け入れていただきたくはありません。

イエス・キリストを信じていない立場から客観的にキリスト教を見る、という側面で書くことはできますが、信じていない著者が信者の信仰について正確に記述するのは難しいことです。ちよろつと聖書を引用して、嘘(と本人は認識していないはずですが)を書いていたりします。

評論家が、食べたことのない料理(匂いだけは嗅いだことがある)の味について論評するようなものです。自分が信じているもの(実際に食べた料理)がいくら素晴らしいと感じたとしても、信じていないもの(食べたことのないもの)について「不味い」と断言できないはず。不味そう、という意見を述べるのが精一杯のはずなのです。

料理に例えてしまいましたが、「何を信じるか」は、料理と違う点もあります。料理ならば美味しかりが不味かりが、好きに選べば良かったりします。しかし、「神様」に関しては、そうも言われてられません。あなたは、何のために存在しているのですか。



死んだら、どうなるのですか。『確信を持って』説明できますか。これらは、食べ物や趣味や思想とは、次元が異なる話なのです。

あなたは将来、必ず死を迎えます。選択の余地はありません。だから生きている今、行く末について、理解しておく必要があります。他人の意見や思想を参考にするのは良いでしょうが、あなた自身がどう考え、信じるかが重要なのです。そして聖書では、それがあなたの「永遠の在り方」に関わる重要事項だと言っているのです。

日々の生活で、忙しいことでしょう。でも確実に、この世を去る日が一日一日と近づいてきています。決して、放置しておいて構わない課題ではないのです。

祈ってみましょう

聖書に書かれているキリスト教の神様について、よく知りません。でも本当に神様というものが存在するのですしたら、知りたいと思います。生きている間に、はっきりわかるように助けて下さい。



教会の定期集会のご案内

GP クラブ こどものためのプログラムです。（毎週日曜日 あさ 9:00～10:00）

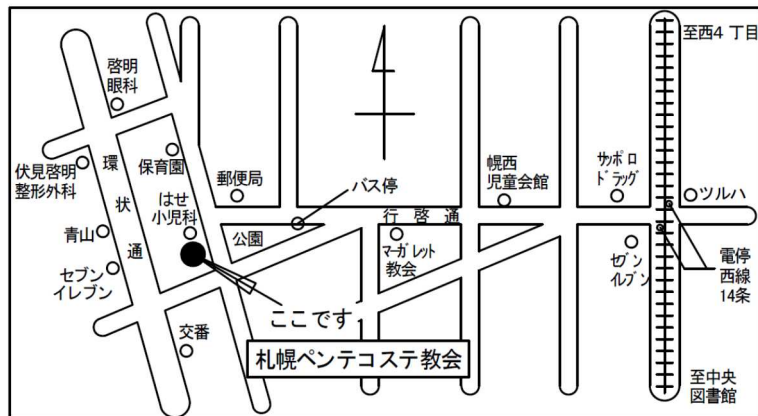
聖日礼拝 真の神様に賛美をささげ、聖書のことばを聴きます。
（毎週日曜日 あさ 10:30～12:00）

祈り会 神さまを賛美し祈ります。（概ね月 1 回、木曜日 よる 7:00～8:30）

どの集まりも参加自由、入場無料です。それぞれ、自由献金の時間がありますが、「感謝の気持ちをささげる」ためのもので、する・しないも、金額も、各自の自由です。その他、ご希望があれば、神様について、イエス・キリストについて、聖書について、ご説明するお時間を取ります。お申し出下さい。

教会のホームページ <http://sapporopk.com/>

NewHope のバックナンバーを読んだり、教会の様子を見たりできます。



【教会へのアクセス】

西 4 丁目電停から市電にて
西線 14 条下車

JR 札幌駅札幌ターミナルから
JR 北海道バス啓明線[51]にて
南 14 条西 17 丁目下車

駐車スペース有